

「若者たちが萌えるまち」 留萌市応援寄附の報告

私たちのまち「ふるさと・るもい」を、誇りを持って未来を担う子どもたちに引き継ぐため「ふるさと・るもいの応援団」とともに、明るい未来を目指してまちづくりを進めていきます。

7つの彩り
いっしょに

未来を創る

① 萌える若者たちのまちづくり
② ふるさとの海づくり・里山づくり
③ ニシン文化の継承
④ 食のブランド化・食育
⑤ 健康で輝きのある元気づくり
⑥ 安心して暮らせる地域医療づくり
⑦ その他留萌市が推進する事業

私たちのまちは、ニシンとともに発展し、海と山の新鮮な旬の幸が集まり、ヒラメ・タコ・ウニなどの海産物、良質な留萌産米を中心とした農産物など、四季折々の食彩が豊富です。

これらの地域資源を守り、発展させ、未来に引き継ぐためには、萌える若者たちのがんばりと、留萌市に想いを寄せてくださる皆さんの応援が必要であると考え、平成20年9月に「若者たちが萌えるまち」留萌市応援寄附条例を制定し、「ふるさと・るもいの応援団」からの寄附によるまちづくりを進めています。

護師不足などによって発生した留萌市立病院の大きな不良債務により、財政が危機的な状況となり、市民の皆さんにも大きな負担を強いることになる「新・留萌市財政健全化計画」を策定し、平成27年度までにその不良債務の解消と財政の健全化に取り組んでいます。

そのような状況の中、平成20年度（平成21年3月31日まで）には延べ57件の「るもいの応援団」の方々から、4、48万円の寄附をいただきました。

引き続き「ふるさと・るもいの応援団」を募集
留萌市では引き続き「ふるさと・るもいの応援団」を募集しており、平成21年度においても、6月15日現在で延べ28件・488万円余りの応援をいただいております。

寄附の申し込みは下記の流れになり、1回につき1万円以上の寄附をしていただいた方に、留萌市のことをもっと知っていただきたく、初回は「留萌市史」2回目以降は「留萌の特産品」をお送りいたします。

ステップ1
「寄附申込書」で、留萌市に申し込みをします。

寄附申込書に必要事項を記入して、郵送・FAX・直接の持参にてお申し込みください。また、お電話での申し込みも可能です。

ステップ2
留萌市から振り込みのご案内が届きます。

寄附申込書に記載された寄附金額などを印字した「指定の振り込み用紙（郵便局用・振り込み手数料無料）」が同封された「振り込みのご案内」が届きます。

ステップ3
郵便局で寄附金を振り込みます。

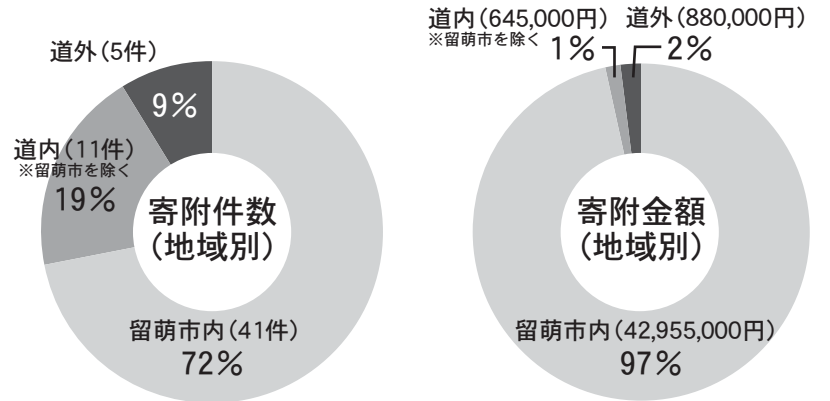
同封されている振り込み用紙で、最寄りの郵便局より寄附金をお振り込みいただきます。

寄附の概要と使用状況			
平成20年度は、総額44,480,000円、延べ57件のご寄附をいただきました。			
寄附事業の区分（略称）	件数	基金への積立、事業実施	
		金額（円）	基金、事業の名称
① 萌える若者たちのまちづくり	2	45,000	「若者たちが萌えるまち」 留萌市応援基金
② ふるさとの海づくり・里山づくり	5	110,000	
③ ニシン文化の継承	1	10,000	
④ 食のブランド化、食育	1	36,000	
⑤ 健康で輝きのある元気づくり	6	35,070,000	
⑥ 安心して暮らせる地域医療づくり	30	2,234,000	
⑦ その他留萌市が推進する事業	12	200,000	社会福祉振興基金
		550,000	芸術文化振興基金
		5,000	スポーツ振興基金
		140,000	公共施設整備基金
		6,000,000	保育園通園バス購入等事業助成
		60,000	図書購入
合 計	57	20,000	職員研修
		44,480,000	



▲寄附金で購入された保育園通園バス

地域別の寄附状況
地域別では、留萌市内が41件、北海道(留萌市を除く)が11件、道外では神奈川県が1件、東京都が2件、その他2件(住所非公表)となっています。



寄附者からのメッセージを紹介します

- ・「元気な高齢者」の健康づくりのため、「健康の駅」に役立ててください。
- ・地域医療づくりにお役立ていただければ幸いです。
- ・医師・看護師確保のために使ってください。
- ・定額給付金で市立病院を守ろう!!
- ・留萌市の財政再建の一部に使用してください。

寄附に関する申し込み・お問い合わせは 市・企画調整課 ☎42・1809

健康で笑顔があふれるまちを目指して

留萌市長 高橋 定敏

ふるさと・るもいを愛する皆さんには、留萌市の財政のこと、市立病院のことなど多くの心配をおかけしていますが、このような多くのご寄附や励ましの声をいただき、感謝にたえません。

「ご承知のように、留萌市では財政の健全化に向けて、長く厳しい歩みが続いていかな

ければなりません、そのようなかにもあっても、子どもやお年寄りに配慮をしながら、地域医療を守り、持続可能な財政を実現し、市民の安心・安全を守っていかねばなりません。

今年は「いきいき ふんわり 思いやり」という健康づくり計画のスローガンのもと、予防医学の視点から健康長寿のまちづくりを目指す道内で

施設になります。

子どもからお年寄りまで、いつまでも健康で笑顔の輝く健康家族を目指して、そして、将来は留萌発の健康づくりの輪を広げていけるよう、市民の皆さん、留萌を愛する皆さんとともに明るい未来を目指して歩んでまいりたいと考えておりますので、引き続き「ふるさと・るもい」の応援をお願いいたします。